

1 【症例報告・原著・短報・総説】

2

3 日本小児救急医学会雑誌へ論文投稿する人のために

4

5 田中 一郎^{1,2}, 山田 花子³, 鈴木 太郎²

6

7 Ichiro Tanaka^{1, 2}, Hanako Yamada³, Taro Suzuki²

8

9 1. A病院小児科

10 Department of Pediatrics, A Hospital, AAA, BBB (IT)

11 2. B大学救急科

12 Department of Emergency Medicine, B University, CCC,

13 DDD (IT, TS)

14 3. C大学小児外科

15 Department of Pediatric Surgery, C University, EEE,

16 FFF (HY)

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
頁は 800 字で作成している。
原著, 総説は 16,000 字以内 (8 頁),
症例報告は 8,000 字以内 (4 頁), 短
報は 2,000 字以内 (1 頁) であるこ
とを厳守する。

コメントの追加 [大3]: 投稿様式を
選択する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
名について文字数の規定はない。た
だ, できるだけよく検討し, 文章全
体を明確かつ簡潔に示す印象的な
ものにすることが望ましい。

コメントの追加 [大5]: 筆頭著者は
本学会会員, 著者の人数は 10 名以
内 (原則)。共著者の役割について
は, 論文の末尾に記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
市町名を記入する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
道府県名を記入する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
者のイニシャルを末尾にまとめて
記載する。

1 著者メールアドレス

2 田中 一郎 : aaa@bbb.ac.jp

3

4 著者連絡先 : 〒000-0000 A 県 B 市 C 町 1-2

5 A 病院小児科 (田中一郎)

6

7 論文責任者メールアドレス

8 鈴木 太郎 : eee@fff.ac.jp

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
EB 投稿時に使用する個人アドレス
と同一のアドレスを記入する。

コメントの追加 [大10]: 筆頭著者
の連絡先を記入する。

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
行を繰り返さずに改ページを用い
る。

1 要旨
2
3
4
5
6
7
8
9

コメントの追加 [日本小児救急医学]
文要旨は 400 文字以内 (16 行). 要旨
の結果では具体的な数字を出して
実際に実施した研究結果をわかり
やすく記述する.

10 キーワード: 小児, 救急, 論文, テンプレート

コメントの追加 [大 13]: キーワー
ドは 3-5 語

11

コメントの追加 [日本小児救急医学]
小児の救急体制」などよりは、「小
児」「救急体制」と単語に分けてキ
ーワードにすることが望ましい.

1 A guide for authors of “Journal of Japanese Society of
2 Emergency Pediatrics”

3
4
5
6
7
8
9

10
11 Key words: pediatrics, emergency, medical papers,
12 template

コメントの追加 [日本小児救急医学]
文抄録を必ず付ける。英文要旨は
400words 以内。本頁は double space
で作成してある。

1 はじめに

2 日本小児救急医学会雑誌(本誌)へ論文を投稿する際、

3 論文執筆がほぼ初めてであるにも関わらず、論文の執筆

4 指導を受けることが難しい状況にある投稿者が、論文投

5 稿時に具体的にどのようなことを考慮すればいいのかと

6 いう指針について実践的に解説する(表1)。まず、求め

7 られるのは、投稿規定¹⁾をよく読んで順守することであ

8 る。ただし、投稿規定は論文執筆に関する全てのことが

9 詳細に記載されているわけではない。従って、本稿では

10 本誌への投稿に関する一般的な考え方も加えて解説する。

11 さらに、投稿後の論文がどのような過程を経て査読され、

12 論文受理となるかその過程や査読への対応、現在の本誌

13 の現状についても触れる。

14

15 この研究は、A病院倫理委員会に申請し許可を得た(承

16 認番号 12345, 20XX年4月1日承認)「承認内容タイト

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
 段落の冒頭は常に全角1文字分下げて
 から開始する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
 語は初出の完全用語の後に()で使
 用する旨を明記する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
 , 表は挿入箇所を本文中に明記し、
 末尾に記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
 用文献は、本文中に肩付けし、引用
 番号順に配列する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
 文はいくつかの段落から構成され、
 段落と段落の間にスペースは設け
 ない。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
 じめに、の後、症例報告では、症例、
 考察、結論とする。原著論文では、
 目的、方法、結果、考察、結論、そ
 の後はどちらも利益相反、著者役割、
 引用文献、図表のタイトルと説明、
 図、表となる。

1 ル」の同意説明文書を用いて説明，あるいは面接できな
2 い症例では郵送により説明，未成年者であれば親権者に
3 同意を得た．

4

5 この論文に関する利益相反はない．

6 Aは，（以下該当する項目を適宜選択する）研究の構

7 想・デザイン・立案を行った，研究の着想と企画に実質

8 的な貢献をした，研究方法の助言を行った，データの収

9 集と解析を行った，データ分析および解釈に貢献した，

10 論文の作成過程において，論文の構想，デザイン，デー

11 タの収集，分析，考察および解釈において貢献した，論

12 文執筆を行った，論文の主たる著者として関与した，論

13 文の責任指導者として関与した，データ収集と論文執筆

14 の指導をした，執筆にあたり主要な指導的役割を担った，

15 執筆指導に際し共著者間の見解の調整を行った，論文の

16 知的内容に関わる批判的校閲に関与した，症例の知的内

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
利益相反関係の有無を本文結論の後
に明記する．利益相反関係がある場
合は，関係する企業・団体名を明記
する．

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
利益相反の開示の後，筆頭著者および
共著者の役割を医学雑誌編集者国
際委員会（International Committee
of Medical Journal Editors: ICMJE）」
の規定に基づき，具体的に記載する．

- 1 容に関する校閲に貢献した，筆頭著者を指導し論文作成
- 2 に関わる批判的校閲に関与した，論文の責任指導者とし
- 3 て本稿の作成に関与した．

1 引用文献

2 1) Yamada H, Tanaka Y : Early identification of drug

3 discovery. J Jap Med 2018;34:34-9.

4 2) 小関一英, 益子邦洋, 坂本哲也, 他 : Trauma Registry

5 検討委員会活動と今後の展望. 日外傷会誌. 2004; 18 :

6 394-399.

7 3) 相原敏則 : 画像診断. 坂井聖二・奥山真紀子・井上

8 登生編著. 「子ども虐待の臨床 — 医学的診断と対応

9 一」. 初版. 南山堂 (東京), 2005 年, p 107-139

10 4) Khan KS, Wojdyla D, Say L, et al : WHO analysis of

11 causes of maternal death : a systematic review. Lancet.

12 2006; 9516: 1066-1074.

13 5) Spiess BD : Monitoring metabolic indices and

14 coagulation/hemostasis. In: Blitt CD and Hines RL, eds.

15 Monitoring in anesthesia and critical care medicine 3rd

16 ed. Churchill Livingstone, 1990, p581-603.

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
下を確認

- ・本文中に肩付けした引用番号順に配列している。
- ・引用文献数は30編以内である(原則)。
- ・著者名は筆頭著者から3名を列挙し、それ以上は「他」または「et al.」としている。
- ・誌名略記: 医学中央雑誌刊行会, 医学中央雑誌収載目録略名表および Index Medicus に準じている。
- ・学会・研究会等の抄録を引用文献としていない。

... [1]

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
雑誌] 引用番号) 著者名: 題名. 雑誌名. 発刊西暦年; 巻: 頁-頁.

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
単行本] 引用番号) 著者名: 分担項目題名. 編著者名. 書名. 版. 発行所, 発行地, 発行西暦年, p 頁-頁.

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
英文雑誌] 引用番号) 著者名: 題名. 雑誌名. 発刊西暦年; 巻: 頁-頁.

コメントの追加 [日本小児救急医学誌]
用番号) 著者名: 分担項目題名. 編者名. 書名. (巻). (版). 発行所. 発行地. 西暦年. p 頁-頁.

1 6) 日本小児科学会小児死亡登録・検証委員会, “子ども
2 の死に関する我が国の情報収集システムの確立に向
3 けた提言書”, 公益社団法人日本小児科学会,
4 <http://www.jpeds.jp/modules/guideline/index.php>. (参
5 照 2020-4-1)

コメントの追加 [日本小児救急医学
インターネット(ウェブ)からの文
献] 著者名(わかれば), “ウェブペ
ージの題名”, ウェブサイトの名称,
入手先 URI, (参照日付), とし,
著者は, 数年間はデータを保存する.

1 図表のタイトルと説明

2

3 図 1 : 論文投稿後の査読過程

4 2020年4月1日現在の過程を示す。

5

6 表 1 : 日本小児救急医学会雑誌における年間の新規投稿

7 論文数の推移

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
表は引用文献の後に、ページを変えて記載する。本文中の出現順ではなく、図 1,2,..⇒表 1,2,..の順で入力する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
表で略語を用いる場合、新たに用いた場合はもちろん、本文中で断っていても、改めて断ることを忘れない。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
のタイトル

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
の説明はタイトルとは別に記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会雑誌]
の説明はここではなく、表そのものの最下段の欄外に箇条書きに記載する。

以下を確認

- ・本文中に肩付けした引用番号順に配列している.
- ・引用文献数は30編以内である(原則).
- ・著者名は筆頭著者から3名を列挙し, それ以上は「他」または「et al.」としている.
- ・誌名略記: 医学中央雑誌刊行会, 医学中央雑誌収載目録略名表および Index Medicus に準じている.
- ・学会・研究会等の抄録を引用文献としていない.
- ・引用文献記載例を守っている.